



# 相手に生きる

学校教育目標 「相手に生きることによって自己を生かす」  
西中スタンダード 「あいさつ」「歌」「清掃」「花」「服装」「時間」

## 2学期スタート ～自分の可能性やよさを見つける学期に～

8月20日(金)から86日間の2学期がスタートしました。

夏休みは、暑い日が続きましたが、大きな事故もなく、全員が元気よく2学期を迎えられうれしく思います。新型コロナウイルス拡大が止まらない中、57年ぶりに開催された東京オリンピックでは、世界各国のアスリートがスポーツに真摯に向かい合い、全力で戦い、互いの健闘を讃え合う姿に感銘を受けた人も多かったのではないのでしょうか。

さて、20日に行われた始業式は、放送での式となりましたが、1年山崎結衣さん、2年茂木洗祐さん、3年傘弘充さんから、それぞれの2学期の目標や決意の発表がありました。

坂田校長先生からは、2学期の始まりにあたって、オリンピックのアスリートの「できなくなってしまったことを嘆くよりも何かできることを見つけているんだ」という言葉を例に、「できなかったことや失敗を悔やむよりも、一人ひとりのもっているよさや可能性に気づき、よさを伸ばす2学期にしてほしい」というお話がありました。2学期が終わるときどんな可能性やよさが見つけれられるのでしょうか。学期末を楽しみにしています。



## 応援ありがとうございました ～北信越大会 報告～

富山県で行われた北信越中学校総合競技大会に、男子ハンドボール、女子ハンドボール、水泳競技に本校のハンドボール部、水泳部が長野県代表として参加しました。

4日に氷見市で行われたハンドボール競技は、男子、女子ともに初戦敗退となり、北信越の壁の高さを実感しました。また、5日に、高岡市で行われた水泳競技には、2年生の北原圭悟さんが出場し、見事8位入賞を果たしました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため無観客の開催となり、保護者の方は、会場内での観戦や応援ができませんでしたが、様々なところでのご支援・ご声援をいただき、ありがとうございました。この大会をもって、運動部の3年生は、すべて引退となりました。改めて、これまでの部活動へのご支援・ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

### 北信越大会の結果

競 技	北 信 越 大 会 結 果	
ハンドボール	男子 2回戦 ● 16-32 光陽中(福井県)	女子 1回戦 ● 14-25 呉羽中(富山県)
水 泳	北原圭悟さん 男子 200m自由形	2分05秒33 【8位入賞】



# 「Best memory この思い出を永遠に」～第57回田毎祭～

2学期が始まり、9月24日（金）25日（土）の第57回田毎祭に向けての準備が本格化してきています。1学期から田毎祭実行委員や生徒会役員を中心に徐々に準備を進め、標題のような田毎祭テーマが決定され、学年や学級合唱の練習にも熱が入ってきています。

今年度は次のような日程で行うように準備を進めています。

1日目〔9月24日（金）〕		2日目〔9月25日（土）〕	
午前中（1～4校時） 準備 <昼食>		IV 音楽会	9：10～10：50
I 開祭式	13：00～13：30	V 展示見学②	11：00～11：30
II 生徒会企画	13：40～15：00	VI 吹奏楽部の発表	11：40～12：20
・KW-1 グランプリ		<昼食>	
III 展示見学①	15：25～15：55	片づけ	13：10～13：45
一般下校 16：25	完全下校 18：00	VI 閉祭式	13：55～14：35
		完全下校 15：30	

新型コロナウイルス感染拡大が止まらない状況を受け、**田毎祭**につきましては、昨年度に引き続き、地域の皆様への**一般開放は行いません**。保護者の皆様のご来校につきましても、**開閉祭式、生徒会企画、吹奏楽部は、関係生徒の保護者に限定、音楽会は各家庭2名に限定で、学年ごとの入替制、保護者の方の展示見学は音楽会の時間のみとする**など人数を制限しながら実施します。

**P T Aバザー**につきましても、密集状況を避けることが難しいため、今年度も**中止**とすることがバザー委員会で決定されました。

しかし、その話し合いの中で、P T A三役の方から次のような提案があり、委員会で話し合った結果、承認され、今年度初めての試みとして実施することになりましたので、ご協力をお願いします。

## コロナに負けるな！ ガンバレ 更埴西中

～田毎祭記念オリジナルタオルを買って、更埴西中を盛り上げよう！～

令和3年度 P T A会長 永原 弘行

コロナ禍でP T A活動が思うようにできない状況が続いています。

資源回収も中止。バザーも中止。このまま何もしないでP T A活動を終えることもできるけれども、果たしてこのままでいいのだろうか…？

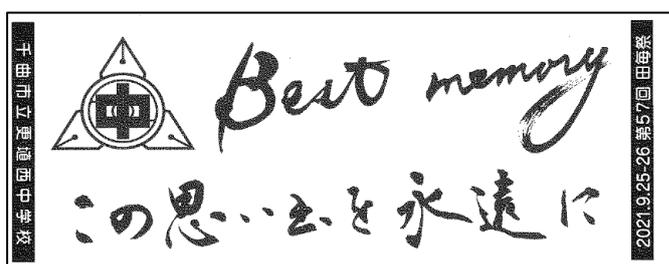
P T Aとして、何か子どもたちのためになる活動はできないだろうか…？

その結果、資源回収やバザーに変わる活動として、**西中生だけしか買えない今年だけの田毎祭記念タオル**を作り、その売上金を部活動等の学校活動の補助金にしたいと考えました。

P T A会員の皆様には、趣旨に賛同していただき、積極的な購入をご検討いただきたいと思います。詳細は後日プリントにてお知らせします。

限定予約販売(300枚) 1枚 500円(予定)

タオルイメージ



完売できれば、45,000円が学校の教育活動補助金にできる予定です。ご協力をよろしくお願いします。

(文責：教頭 柳澤)